

凜と立つ

誠心一筋に生き 人の幸せの支えとなれ
多治見西高等学校附属中学校だより No.3
2018/7/20 (金) 発行

「長期休業に立ち向かう」

校長 田口 明

長期の夏休みが始まります。4月から4か月余り、子どもたちは、仲間と共に学習や生活を頑張ってきました。授業で意見を出し合い深く追求したり、委員会活動でより良い学園生活を目指し、知恵を出し合ったりしながら、自分を鍛えてきました。大人も子どもも自分一人では弱いものです。仲間と支えあえるから頑張れる、仲間と競い合えるから力を発揮できることが仕事でも学校でもたくさんあります。

仲間と共に頑張れた力を「本物の自分の力」にするのが夏休みの意義だと考えます。一人でもいつものように学習できるか。一人でも興味のあることに挑戦できるか。一人でも自分で決めた計画を守れるか等、試すことができる時期です。なかなか難しいことです。できないことも多いと思います。大人も仕事場の中では取り組めますが、一人でスキルアップしようと取り組んだことをやり切る事はなかなかできないものです。しかし、最後は



一人でも頑張れる自分になることが大切です。そのために周りの大人は、一つでも出来たことを認め、褒め、価値づけることが重要です。お子さんが一人で取り組む姿を見守り、小さな頑張りや良さに気づき励ますことを続けていきたいものです。

もう一つ長期の休みで気にかかることは、「生活リズムを崩す」ことです。本校は、特別授業、西華祭準備、Intensive English Program (英語集中研修)、東京一流見学、課題試験、部活動、ボランティア等たくさんの行事があり学校に出でくことも他校に比べ多いと思います。しかし、行事がない日も続きます。学校はいつも夏休み明けに不調を訴える子が増えます。その中には、精神的な疲れを訴え、登校を渋る姿もみられます。大きな原因の一つは、生活のリズムを崩したことからくるものです。朝、同じ時間に起き、朝食をとり、学習や遊びをし、夜もいつもの時間に寝る。学校のある時と同じリズムで生活することは、成長期の中学生には重要です。頭で考えている自分とそれができない自分とのずれが、精神的な疲れを呼ぶ場合が多いです。やはり、「健康な心身は規則正しい生活から」です。

8月の主な行事予定

1日 (水) IEP 英語集中研修 (2,3年中学校舎)	27日 (月) 始業
7日 (火) 東京一流見学	28日 (火) ベネッセ新学力テスト
8日 (水) 東京一流見学	(2,3年) 午後西華祭準備
20日 (月) 特別授業 ~23日 (木)	30日 (木) 西華祭準備
21日 (火) 課題試験	31日 (金) 西華祭